


なかやま

議会だより

 No.14

July 2020

発行日：令和2年7月15日

発行：中山町議会



シリーズ
ふるさと
再発見

一世紀を越えてなお、
力強く左沢線を支えます

撮影：佐東幸治 (2020.6.17)

国内最古の鉄道橋

中山町と寒河江市の間を流れる最上川に架かるこの橋梁は、現役で活躍する国内最古の鉄道橋で、日本の近代土木遺産にも選ばれています。
(⇒詳しくはP10へ)

また、月山・最上川・国内最古の橋梁を一度に楽しめる景観は、県が実施している、「やまがた景観物語 おすすめビューポイント」にも選ばれています。



目次

令和2年臨時会 2

6月定例会 令和2年度一般会計補正予算 3
請願と陳情 5

特集 新型コロナウイルス感染症対策

議会の取り組み～町民の声を施策に反映～ 6

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置 7～9

なかやま大好き！まち・ひとインタビュー 11

なかやま 芸術文化探訪記 12

令和2年度一般会計補正予算(第4号)

6月定例会で第4回目の予算の見直しを行いました。その結果、歳入歳出予算にそれぞれ1億6847万7000円を増額し、総額で65億1987万4000円とするものです。見直しの主な内容は次のとおりです。

トピックス

1 宝くじ助成金決定

まちづくり推進事業

コミュニティ助成金の決定を受け、岡地区コミュニティセンターのエアコンや音響機器のほか、活動備品の整備に対し、240万円を交付するものです。

トピックス

2 町の産業を守れ

農業・商工振興事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用し、町独自の政策も含め、産業振興支援事業として、総額4748万円が補正されました。
(⇒関連記事P7)

トピックス

3 放課後児童クラブ(ながさきクラブ3) あおば地区に開所

放課後児童クラブ事業

ながさきクラブの利用希望者増加に伴い、長崎小学校内「ながさきクラブ1・2」のほか、あおば地区に「ながさきクラブ3」を開所しました。その運営委託料と備品購入費として、総額1747万2000円を補正するものです。



ながさきクラブ3で活動する子どもたち

トピックス

4 GIGAスクール構想実現を目指し

教育振興事業

4月臨時会において、小・中学校内の通信ネットワークを整備する費用を補正しましたが、今回の補正は、教育に必要な**タブレット端末を児童生徒一人に1台整備するもの**です。

当初の国の指針では、令和元年度から令和5年度までの5年間で徐々に整備を進める計画でしたが、「新型コロナウイルス感染症対策」による学校の休校要請に伴い、オンライン教育を早急に進める必要があり、令和2年度予算で全児童生徒に整備することとなりました。

小・中学校合わせて、5636万7000円を補正するものです。財源内訳は、国庫支出金で2278万2000円、基金繰入金で3358万5000円です。



全児童生徒が利用するタブレット端末

6月定例会一般質問を自粛

5月15日、「第2回中山町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議」の冒頭、議会運営委員会から、「6月定例会においては一般質問を自粛し、3日間の会期予定を6月10日の1日のみに短縮してはどうか」との提案が出されました。審議の結果、執行部の負担を軽減し、新型コロナウイルス感染症対策に努めてほしいとの趣旨から、今定例会においての一般質問は各議員自粛することになりました。

臨時会が開催されました

4月臨時会 急務の施策は早急に対応

令和2年第3回臨時会を4月24日に開催しました。

議会運営委員会、全員協議会の後、本会議が開催され、中山町町税条例等の一部を改正する条例に関する2件の専決処分を承認しました。(⇒関連記事P4)

また、「新型コロナウイルス感染症」に対し、感染拡大防止対策・経済対策、両面の対応を早急に進める必要があり、令和2年度第1回目の中山町一般会計予算の見直しを行いました。主なものは下記のとおりです。

感染防止対策と同時に経済対策も

商工振興事業

- ◆新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済活動の縮小を余儀なくされた事業主が、雇用調整助成金の特例措置を利用する場合、その申請を社会保険労務士に依頼した際の費用(上限20万円)を補助するもので、総額800万円を補正するものです。
- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため外出抑制策(ステイホーム)が提唱されたことを受け、外出自粛の勧奨及び飲食店への経営支援策として、戸別宅配を行う飲食店に対し、補助金10万円を交付するものです。

子どもたちの未来のために

学校施設管理事業

国が示す**GIGAスクール構想**実現のため、公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金を活用し、**校内の通信ネットワークを整備するもの**です。

小・中学校合わせて、6168万1000円を補正するものです。

(⇒関連記事P3トピックス4)

※GIGAスクール構想とは、義務教育を受ける児童生徒のために、一人1台の学習用タブレット端末と高速ネットワーク環境などを整備すること。

[財源内訳]

特定財源	金額
国庫支出金	1427万1000円
基金繰入金	881万0000円
町債(教育債)	3860万0000円
合計	6168万1000円

5月臨時会 「新型コロナウイルス感染症対策」に待ったなし

令和2年第4回臨時会を5月22日に開催しました。

国の第1次補正予算決定を受け、各市町村においての新型コロナウイルス感染症対策を急ぐ必要があり、中山町一般会計補正予算(第2・3号)の専決処分を承認しました。主なものは下記のとおりです。

また、町村議会としては、県内初の「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」の設置を可決しました。(⇒関連記事P6~9)

特別定額給付金10万円決定

特別定額給付金給付事業・臨時特別給付金事業

- ◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、国内全体に緊急事態宣言が発表されました。このことから経済活動の低迷による生活困窮者の救済を目的に、国の政策により一人当たり10万円の特別定額給付金支給が決定しました。給付金と必要経費で、総額11億2363万3000円を補正するものです。
- ◆子育て世代の支援を目的に、国の政策により児童一人当たり1万円を特別給付金として支給します。国の施策を町が実施するもので、給付金と必要経費で、総額1289万3000円を補正するものです。

町独自の経済支援策も

商工振興事業

町独自の経済対策として、一般財源より一世帯当たり1万円分の商品券が給付されます。商品券と必要経費で、総額4003万円を補正するものです。

令和2年 中山町議会 4月臨時会・5月臨時会・6月定例会日程表

期 日	会 議	備 考
4月24日 (金)	臨 時 会 (全員協議会)	議会全員協議会 議第27号～29号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決
5月22日 (金)	臨 時 会 (特別委員会)	議第30号～32号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会
6月10日 (水)	本 会 議 (全員協議会)	議第33号～37号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 選挙(山形広域環境事務組合議会議員)

請願と陳情(要望) 6月定例会では、次の3件の陳情(要望)が出されました。記載に関しては受理月日順となっています。

要 望 最上川中山緑地グラウンド・ゴルフ場に関する要望書

受理年月日：令和2年3月25日

要 望 者：中山町グラウンド・ゴルフ協会 会長 長谷川 昭

「要望趣旨」

東北でも有数の規模を誇り、全国大会や数多くの県大会が開催され、多くの選手・愛好者に利用されてまいりました。一方で、大規模大会開催時の駐車場確保や高齢者のための暑さ対策など、利用者を取り巻く環境の変化により、様々な問題が生じています。ご理解を賜り改善対策を講じていただきたくお願い申し上げます。

1. グラウンド・ゴルフ場内の植樹について(日除け樹木)
2. グラウンド・ゴルフ場付近の整備について(駐車場)

陳 情 看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書の提出についての陳情書

受理年月日：令和2年5月21日

陳 情 者：山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁

「陳情趣旨」

厚生労働省は、2025年に向けた看護職員の推計と確保策の中で、看護職員の必要数は200万人と試算しました。しかし医療・看護の現場では、引き続き厳しい労働環境と低賃金のもと、看護師の定着が進まず、慢性的な人員不足が続いています。「低賃金・過重労働」の実態は依然として改善されておらず、人員不足を深刻化させ、患者・利用者に対する良質なサービス提供に影響を及ぼしかねない事態になっています。人材確保と体制強化の実現が必要と考え、下記事項について国に意見書を提出するよう陳情いたします。

1. 看護師賃金水準の底上げをはかり、安全・安心で良質な医療・看護サービスを提供し続けるために、全国を適用地域とした看護師の最低賃金(「特定最低賃金」)を新設すること。

陳 情 介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める意見書の提出についての陳情書

受理年月日：令和2年5月21日

陳 情 者：山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁

「陳情趣旨」

在宅医療・介護の需要増加が見込まれる中、介護従事者の賃金底上げをはじめとする処遇の改善、人材確保と体制強化の実現が必要と考え、下記について国に意見書を提出するよう陳情いたします。

1. 介護従事者賃金水準の底上げをはかり、安全・安心で良質な介護サービスを提供し続けるために、全国を適用地域とした介護従事者の最低賃金(「特定最低賃金」)を新設すること。

その議案に私は賛成、私は反対

4月臨時会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		鎌上徹	須貝勝司	冨田慎二	鈴木徹雄	渡辺博文	斎藤眞一	村山隆	佐東幸治	佐竹英規	堀川政美
議第27号	中山町町税条例等の一部を改正する条例の設定についての専決処分の承認について 地方税法等の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めるため提案するものである	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
28号	中山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について 地方税法等の一部改正に伴い、急きょ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めるため提案するものである	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*
29号	令和2年度中山町一般会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ7987万1000円増額し、歳入歳出予算総額を51億7487万1000円とする	○	○	○	⊕	○	○	○	○	○	*

5月臨時会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		鎌上徹	須貝勝司	冨田慎二	鈴木徹雄	渡辺博文	斎藤眞一	村山隆	佐東幸治	佐竹英規	堀川政美
議第30号	令和2年度中山町一般会計補正予算(第2号)についての専決処分の承認について 令和2年度中山町一般会計補正予算(第2号)については、急きょ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めるため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
31号	令和2年度中山町一般会計補正予算(第3号)についての専決処分の承認について 令和2年度中山町一般会計補正予算(第3号)については、急きょ施行を必要としたため、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分したので、同条第3項の規定により承認を求めるため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
32号	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会設置に関する決議について 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を設置するため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*

6月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		鎌上徹	須貝勝司	冨田慎二	鈴木徹雄	渡辺博文	斎藤眞一	村山隆	佐東幸治	佐竹英規	堀川政美
議第33号	令和2年度中山町一般会計補正予算(第4号)について 歳入歳出予算それぞれ1億6847万7000円増額し、歳入歳出予算総額を65億1987万4000円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
34号	令和2年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出予算それぞれ126万4000円増額し、歳入歳出予算総額を12億1197万8000円とする	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
35号	中山町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 新型コロナウイルス感染症に感染した又は発熱等の症状があり当該感染症の感染が疑われる中山町国民健康保険の被保険者に係る傷病手当金の支給について、条例の整備を図る必要があるため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
36号	中山町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について 山形県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正に伴い、関係する条例の整備を図る必要があるため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*
37号	中山町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について 所得段階が第一段階から第三段階までの第一号被保険者の保険料の軽減割合を拡大するため、及び新型コロナウイルス感染症の影響等の特別な理由による第一号被保険者の保険料の減免に対応するため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*

※注：議長は採決に加わりません。

新型コロナウイルス感染症対策 特別委員会を設置

委員長：鎌上 徹 副委員長：刃田慎二

5月22日に町議会の臨時会が開催され、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会設置に関する決議が行われ、全会一致で可決されました。これまでに、「中山町新型コロナウイルス感染症対策本部会議」が2月28日から5月22日までの間に15回、「中山町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議」が3回行われ、感染症の状況と対応の説明や、町民への支援状況について報告がありました。

さらに、議会として町民の生活支援を中心とした要望を取りまとめ執行部に提出しました。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国の予算）における実施予定事業計画（案）について審議を行い、6月10日の議会定例会において補正予算が全員賛成で可決されました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における 実施予定事業等の一覧

No.	事業・取り組み等	対象事業費	担当課
1	リモートオフィス環境整備	898万9000円	総務広報課
2	公共的空間安全・安心確保	330万円	
3	感染症対策総合相談窓口設置	168万8000円	
4	感染症拡大防止消耗品購入及び周知事業	990万5000円	
5	ひとり親家庭等支援事業	485万9000円	健康福祉課
6	なかやま子育て応援給付金事業	1529万7000円	
7	雇用安定化事業補助金交付事業	800万円	産業振興課
8	飲食店等戸別宅配事業支援	200万円	
9	新型コロナ対策中山町商品券事業	4003万円	
10	理容・美容業への衛生水準高度化	301万6000円	
11	町外学生等応援事業	144万円	
12	地元宿泊体験支援事業	534万円	
13	花き生産者支援事業	25万円	
14	産業持続化支援金	2713万4000円	
15	プレミアム付商品券事業	1030万円	
16	学校給食関連事業者等への支援	83万6000円	
17	準要保護等児童生徒援助事業（対象拡大）	196万2000円	
18	GIGAスクールの推進（インターネット環境、電子黒板）	139万4000円	
19	GIGAスクールの推進（通信設備・端末整備）	6518万2000円	
20	図書館パワーアップ事業	301万4000円	
合 計		2億1393万6000円	

※事業の詳細は次ページのとおりです。

特集 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 ～町民の声を施策に反映～

未曾有の危機とも称される「新型コロナウイルス感染症」。政府による緊急事態宣言を受け、町民の皆さまの不安の声が各議員に寄せられました。その声にいち早く対応するよう、中山町議会としての取り組みをまとめました。

令和2年4月24日 中山町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部設置

議員懇談会を開催し、「中山町新型コロナウイルス感染症対策本部」と情報の共有化を図る目的で、「中山町議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部」の設置を決定。（以後 支援本部と表記）

令和2年5月7日 【第1回支援本部会議開催】

- 内容 ① 一般会計補正予算（第2号）専決処分の承認について
・国の特別定額給付金（1人10万円）事業の件 ・中山町独自の商品券（1世帯1万円）事業の件
② 各課における対策の説明・意見交換 ③ 町に対して要望書を提出することとした

令和2年5月8日 町に対し要望書を提出

- 内容 ① 町民への迅速な情報提供を図ること ② 収入減世帯への具体的な支援策を検討すること
③ 中小企業・個人事業主への支援強化を図るため、国等の支援対策を速やかに実行・対応すること
④ マスクや消毒液の必要量を確保し、配備すること
⑤ 児童生徒の学力低下を招かない対応を行うこと
⑥ 庁内部局を横断した相談体制を構築すること
⑦ 議会と情報を一元化し共有するとともに、協議の場を設けること

令和2年5月15日 【第2回支援本部会議開催】

- 内容 ① 生活支援策・経済対策に分けて、町としての具体的な支援策を要望することとした
② 6月定例会の一般質問は自粛することとし、会期を6月10日の1日限りとする
③ 長期戦を見据え、より効果的な支援・対策を構築するため、「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を設置するよう、5月22日に臨時会を開催すること

令和2年5月18日 【第3回支援本部会議開催】

- 内容 ① 町への要望書（2回目）の内容を検討した上で、提出については議長に一任する
② 町施設の利用再開については詳細なマニュアルを作成し、感染防止を徹底すること

令和2年5月18日 町に対し2回目の要望書を提出

- 内容 ① 子育て世帯への町独自の支援について
(1) 子育て世帯への臨時特別給付金（国支援）に、町として1万円を増額するとともに、対象に高校生と新生児を追加すること
(2) 幼稚園・保育園および小中学校における給食費を令和3年3月まで無償化すること
(3) マスク配布は一時的なものではなく、継続して行うこと
(4) 児童扶養手当受給者および準要保護者に対し、対象児童一人当たり5万円を支給すること
② 大幅な収入減少世帯への町独自の支援について
(1) 感染拡大の影響による休業や離職など、大幅な収入減少で困窮している方に対する経済的支援を行うこと
(2) 感染拡大により、休業せざるを得なかった個人事業主および中小企業等に対する経済的支援を行うこと
③ 町施設の利用再開について
(1) 利用者と管理者の情報共有を図り、感染防止マニュアルを徹底させるなど、利用者の感染の不安を解消すること
(2) 利用再開については迅速かつ柔軟な判断および対応を行うとともに、住民本位の情報提供に努めること

以上の経過を経て、5月22日に「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」の設置に至りました。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における実施予定事業等の一覧（詳細）

総務広報課

- 1 リモートオフィス環境整備**
【対象事業費】 898万9千円（6月補正予算）
【事業内容】 役場および各拠点の業務におけるソーシャルディスタンスを確保するため、会議室等から行政事務を行えるよう情報通信機器環境を整備し、事業継続能力を向上させる。
【対象等】 役場庁舎、保健福祉センター、中央公民館

- 2 公共的空間安全・安心確保**
【対象事業費】 330万円（6月補正予算）
【事業内容】 図書館や催事等において施設等の安全・安心確保と感染拡大防止を目的として、3台の可搬式のサーモグラフィ機器を購入し検温実施体制を確保する。
【対象等】 想定…町立図書館、中央公民館、催事等持ち運び用

- 3 感染症対策総合相談窓口設置**
【対象事業費】 168万8千円（6月補正予算）
【事業内容】 新型コロナウイルス感染症対策等に係る総合相談窓口を設置し、担当職員を配置。各種支援策等の情報提供体制を確保する。
【対象等】 役場庁舎

- 11 町外学生等応援事業**
【対象事業費】 144万円（6月補正予算）
【事業内容】 県外から中山町へ帰省できない学生、単身赴任者を応援するため、町から特産品（1人当たり1万円相当）を本人または家族からの申請により送付する。
【対象等】 町出身で県外にいる学生および単身赴任者 約120人 中山産米等を検討

- 12 地元宿泊体験支援事業**
【対象事業費】 534万円（6月補正予算）
【事業内容】 県外移動制限が要請されている中における町民の抑圧意識の軽減、および利用が激減している町内宿泊施設の利用促進を図るため、町民が普段利用することの少ない町内の宿泊施設への宿泊費を一部補助（1人当たり3千円）する。
【対象等】 町民（宿泊事業者への間接補助）
 9月30日までの3か月間

- 13 花き生産者支援事業**
【対象事業費】 25万円（6月補正予算）
【事業内容】 需要と売り上げが激減している花き生産者を支援するため、町内で花きの生産を行う花き農家が、次期作の生産に取り組むために必要な苗の購入に対し、支援を行う。
【対象等】 町内花き生産者 10a当たり5万円

- 14 産業持続化支援金**
【対象事業費】 2713万4千円（6月補正予算）
【事業内容】 国、県および町の新型コロナウイルス対策に係る補助等の支給を受けていない法人や

- 4 感染症拡大防止消耗品購入及び周知事業**
【対象事業費】 990万5千円（4月・6月補正予算）
【事業内容】 マスク、消毒用品等の必要な消耗品を購入し、公共施設や学校、高齢者施設、医療機関等に配布し感染拡大防止を図る。また、感染拡大防止啓発や支援情報を取りまとめ、町民へ必要な情報を提供する機会を増やす。
【対象等】 公共施設、学校、高齢者施設等

健康福祉課

- 5 ひとり親家庭等支援事業**
【対象事業費】 485万9千円（6月補正予算）
【事業内容】 児童扶養手当支給世帯および準要保護等児童生徒のいる世帯への経済支援のため、対象世帯の子ども1人当たり3万円を支給する。
【対象等】 児童扶養手当支給世帯、準要保護等児童生徒のいる世帯

- 6 なかやま子育て応援給付金事業**
【対象事業費】 1529万7千円（6月補正予算）
【事業内容】 子育て世帯を支援するため、国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象を町独自に18歳までに拡大し、さらに5月31日までに生まれた新生児のいる世帯に対し、対象の子ども1人当たり1万円を給付する。
【対象等】 18歳までの子ども（5月31日までに

個人事業者を支援するため、対象事業者に10万円を給付する。

- 15 プレミアム付商品券事業**
【対象事業費】 1030万円（6月補正予算）
【事業内容】 町内での購買力の喚起のため、中山町商品券振興会が発行するプレミアム付商品券のプレミアム率を10%引上げ20%とし、全世帯が2冊ずつ購入できるように、発行冊数を2500冊追加し、7500冊とするもの。
【対象等】 中山町商品券振興会

教育課

- 16 学校給食関連事業者等への支援**
【対象事業費】 83万6千円（6月補正予算）
【事業内容】 休校に伴う給食の発注取り消しによって収入が減少した学校給食に係る基本物資納入業者に対する経営支援として、対象業者に休校による発注停止相当分の支援金を支給する。
【対象等】 学校給食関連事業者等 4月、5月分として（3月分は対応済）

- 17 準要保護等児童生徒援助事業（対象拡大）**
【対象事業費】 196万2千円（6月補正予算）
【事業内容】 新型コロナウイルスの影響により家計が困窮し、学校集金等の支払いが困難な世帯を支援するため、支援に係る要件を拡大する。
【対象等】 新型コロナウイルスの影響により家

産業振興課

- 7 雇用安定化事業補助金交付事業**
【対象事業費】 800万円（4月補正予算）
【事業内容】 雇用調整助成金等を活用する中山町内に本社または主たる事業所がある事業者に対し、社会保険労務士に助成金申請を依頼する際の費用補助（1者当たり上限20万円）を行う。
【対象等】 町内に本社等のある事業者

- 8 飲食店等戸別宅配事業支援**
【対象事業費】 200万円（4月補正予算）
【事業内容】 感染拡大防止のための外出自粛促進と飲食店支援のため、出前や仕出しなど飲食物の戸別配達を行う町内飲食店に対し補助（1者当たり10万円）する（受付終了）。
【対象等】 町内飲食店等

- 9 新型コロナウイルス対策中山町商品券事業**
【対象事業費】 4003万円（5月補正予算）
【事業内容】 町民生活支援および町内経済の活性化のため、全世帯に5月～7月まで使用できる新型コロナウイルス対策中山町商品券1万円分を配布する。
【対象等】 町内全世帯（定額給付金対象世帯）

- 10 理容・美容業への衛生水準高度化**
【対象事業費】 301万6千円（6月補正予算）
【事業内容】 理容・美容業について、衛生水準を高めることで利用者の安全を確保し事業の継続を図るため、事業者が行う清掃、消毒等の公衆衛生確保の活動の強化等に対して10万円の奨励金を交

- 18 GIGAスクールの推進**
【対象事業費】 139万4千円（6月補正予算）
【事業内容】 休校中の期間においても、インターネットを利用した切れ目ない学習環境を提供することにより児童生徒の学習機会を確保するため、支援が必要な家庭等に対して通信機器の貸し出しや、学校におけるオンライン学習のための環境を整備する。
【対象等】 学校、児童生徒

- 19 GIGAスクールの推進**
【対象事業費】 ①3304万3千円（4月補正予算）
 ②3213万9千円（6月補正予算）
 計 6518万2千円
 ※臨時交付金の対象額の詳細は、現在、国に確認中
 ※国庫補助額等により対象事業は変動する

- 20 図書館パワーアップ事業**
【対象事業費】 301万4千円（6月補正予算）
【事業内容】 感染防止策を講じながら図書館サービスを継続して提供できる体制を構築するため、貸出書籍の除菌設備や予約電話回線増強のほか、感染拡大防止のため監視員の配置等を行う。
【対象等】 町立図書館

生まれた新生児を含む）がいる世帯



イシザワエリWEBサイト
https://magnolia1411.wixsite.com/ishizawaeri



全身を使って絵の具であそぼう

石沢さん もともとは、大学で油絵を学んでいましたが、サークル活動で廃校になった小学校で子どもたちと造形の活動を企画したり、地域の方との交流を目的とした展示会を開いたりしていました。その中で、自分が作品を作るだけでなく、各地で**地域の方々と関わりながら表現する場**を作りたいと思い始めました。

どんな方が参加されていますか？
石沢さん ワークショップが好きなお母さんやお子さんと一緒に参加したり、やってみたいと興味を持たれたお子さん

中山町についてどう思いますか？
石沢さん 実は魅力的な町だと思つのですが町民の方が



石沢さん、ありがとうございました。(令和2年6月22日 取材)

付いていないように感じています。もっと魅力が町内外に伝わればいいなと思つています。

どんな中山町にしたいですか？
石沢さん 近隣の市に遊びに出て行ってしまふことが多いので、町内でも自分たちで面白いことができると思つている町にしたいです。

な かがやま
大好き!

No.9

まち・ひとインタビュー

「まち・ひとインタビュー」では、中山町が大好きで、町内で活躍する元気な「若者」にインタビュー。第9回は、「アートワークショップデザイナー」の石沢恵理さんです。

活動を体験・共有することで
新たな価値観を提供・創造したい

活動の内容を
教えてください

石沢さん 身近な素材を使ったものづくり活動などを企画したり、広報を含めてデザインしています。

始めたきっかけを
教えてください

石沢さん もともとは、大学で油絵を学んでいましたが、サークル活動で廃校になった小学校で子どもたちと造形の活動を企画したり、地域の方との交流を目的とした展示会を開いたりしていました。その中で、自分が作品を作るだけでなく、各地で**地域の方々と関わりながら表現する場**を作りたいと思い始めました。

どんな想いで
活動されていますか？

石沢さん 合理化が進む現代において、子どもたちも「自分で考える自由な時間」を過ごすことが少なくなつてきていると感じています。ワークショップでは、目的を達成することではなく、参加者が何をやりたいか、何を表現したかということを重視し、それを見つけられるようにサポートしたいと考えています。

参加者はどんなことを
感じられているのでしょうか？

石沢さん 最初は普通の絵を描くお子さんが多いのですが、例えば「こんな絵の具の使い方をしてもいいんだよ」とやってみせると、だんだんと、「**やったことはないけれど、やってみたかったこと**」が引き出されます。つくったものが受けとめられることで、みんな夢中になり、生き生きと活動していきます。

また、家庭や学校では出せなかつた自分がちよつと出せて解放されているようです。

プロフィール



いしざわ えり
石沢 恵理さん
川端地区在住
アートワークショップデザイナー
マルイシ工作室 主宰

長崎小、中山中を卒業。大学で油絵を学び、大学院でアートワークショップの実践研究を行う。卒業後は「天童アートロードプロジェクト」で地域の方とともにワークショップや展示会を開催。2017年からは中山町をテーマにしたワークショップの活動も開催。

現在、中山町に活動拠点を準備中。

広報モニターの



「議会だより」を町民の皆さまに興味を持って読んでもらえる内容にするため、感想・意見をいただいている「広報モニター」の声をご紹介します。

第13号から



- 「岩谷十八夜観音 奥の院」を初めて拝見し、感動しました。
- ふるさと再発見は、町の風景や自然を再発掘するのにとても良い企画。
- 表紙が少々繁雑に感じます。スッキリした方が良いでしょう。
- 令和2年度予算の審議内容について、現在進行中の問題点や方向性もよくわかり熱意を感じます。
- 「まち・ひとインタビュー」について、町内に素晴らしい経歴と活動をされている方がいることに嬉しくなります。
- 請願の意見書の大目名が誤りではないか。

今回もたくさんのお寄せいただきありがとうございました。ご指摘のあった件については検討させていただきます。また、誤りについては下段により訂正いたします。ご意見、要望等ありましたら、どなたでもお気軽にご連絡ください。



連絡先

TEL : 023-662-4370 FAX : 023-662-2538
Eメール : gikai@town.nakayama.yamagata.jp

お詫びと訂正

議会だよりNo.13 (P.9)「請願と陳情(要望)」の意見書について、財務大臣の名前を「高市早苗」と記載しましたが、正しくは「**麻生太郎**」の誤りでした。また、同じ箇所に記載もれがあり、正しくは、「財務大臣 **麻生太郎**殿」の下に、「**総務大臣 高市早苗**殿」が入ります。お詫びして訂正いたします。

次回の定例会は **9月10日(木)~18日(金)** の予定です。お気軽にお越しください。



今号の表紙 **今でも双子で現役です! 「日本最古の鉄道橋」**

重厚で趣のあるこの鉄道橋、「ダブルワーレントラス」という形式の錬鉄製の橋で、もともとは明治20年に東海道線の木曾川に架設されたものです。当初の日本にはまだ橋梁の技術がなく、イギリスから技術と資材を輸入して建設されました。東海道本線の発展を支えたこの橋ですが、時代の変遷とともに、強度不足から架け替えを行うことになり、役目を終えました。しかし、当時は鉄道の建設ラッシュをむかえており、大正10年に「R左沢線「最上川橋梁」(表紙右下写真)へ、大正12年に「フラワー長井線「最上川橋梁」(右写真)へと分割して移設され、再び活躍することになりました。この2つの橋梁は「双子橋」の愛称で長年にわたり親しまれています。昭和42年の羽越水害や、厳しい風雪、そして列車の重みに耐えてなお、今も現役で活躍するこの橋は、私たちの大事な遺産の一つです。



撮影：佐東幸治 (2020.6.20)

表紙シリーズ「ふるさと再発見!」では、地元の人しか知らない、知っているけれど見たことがない、そんな風景・造形・自然などを紹介しています。地域の隠れた魅力、自慢の風景など、紹介したい場所や物がある方は、町議会事務局 (☎023-662-4370) まで、お気軽にご連絡ください。

今回、諸般の事情により **イベント情報** は休載いたします。

なかやま 芸術文化 探訪記

連載シリーズ
②

— 第6回 —

中山町町民憲章の中から、「教養をたかめ スポーツにしたしみ 文化の町をつくりましょう」の一文をテーマに、中山町芸術文化協会の皆さまをご紹介します。名付けて「なかやま 芸術文化探訪記」。

全20団体のうち、第6回は茶道と謡曲の2団体をご紹介します。

茶道

さ どううらせん け あいこうかい 茶道裏千家愛好会

皆さん、こんにちは。“一服いかがですか” 嬉しいお誘いの挨拶ですね。時にはいつもの急須を茶せんに、茶葉を抹茶に代えて、茶葉をまるごと、楽しく美味しくいただいてみませんか。私たちがお手伝いいたします。春はお達磨の



桜の下で、秋はお月見、芸文祭で、冬は雪景色で。お子さま、お孫さんと一緒に一服いかがですか。心よりお待ちしております。



代表者：古城民子 こぎたみこ 会員数：4名 問合せ：☎ 023(662)4056

謡曲

しんようかい 心謡会

当会は、昭和49年8月に穂積薫師匠たちが、日本古来の折り目正しい謡曲で品位を高めたいと呼びかけ発足しました。

当時は、主に家督を継ぐ人が冬に習いに行き、地区の行事や仲間の結婚式などで祝いのお謡いを行っていました。時代の流れで、近頃はお謡いの機会は少なくなっていますが、先輩方が研鑽した日本古来の謡曲を、好きな者同士の仲間と一緒に、大きな声を出して、継続して活動しています。

現在は8名の仲間で、山辺町山謡会、山形市の緑弘会との交流も図りながら、新春謡い会、観桜うたい会、夏の練成会、芸文祭での秋のうたい会など、多数の発表会を開催しています。また、芸文協会開幕式典の祝謡、中山町新春を祝う会での祝謡も毎年行っており、幅広い活動を通して、お謡いの魅力を伝えています。



最後に、町の芸文祭では芸文協会会員や協会の仲間と交流を図っています。ご支援よろしくお祈いします。

(寄稿者：大津昌幸氏)

代表者：川瀬健一 かわせけんいち 会員数：8名 問合せ：☎ 023(662)3306

なかやま議会だより

No.14

発行日：令和2年7月15日

発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538

E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp

印刷：大場印刷株式会社

議会広報常任委員会
委員長 村山 佐竹
副委員長 佐竹 謙上
委員 東田 幸治
委員 鎌田 慎二
委員 上野 英治

「議会だより」は、これからも皆さまの知りたいことやご意見をお聞きしながら、紙面づくりに生かしてまいります。(鎌上 徹)

新型コロナウイルス感染症によって「新しい生活様式」が求められる中、試行錯誤の毎日が続いています。町議会でも新型コロナウイルス感染症対策特別委員会を新たに設置し、これからも続くであろう感染症にできるだけ早い対応と、情報の公開に努めてまいります。

編集後記